

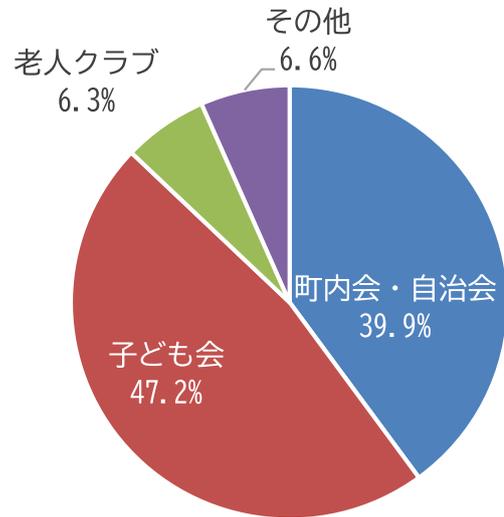
令和7年度資源集団回収に関するアンケートの結果

1 アンケート概要

アンケート依頼団体 411団体（令和7年度団体登録案内を送付した団体）

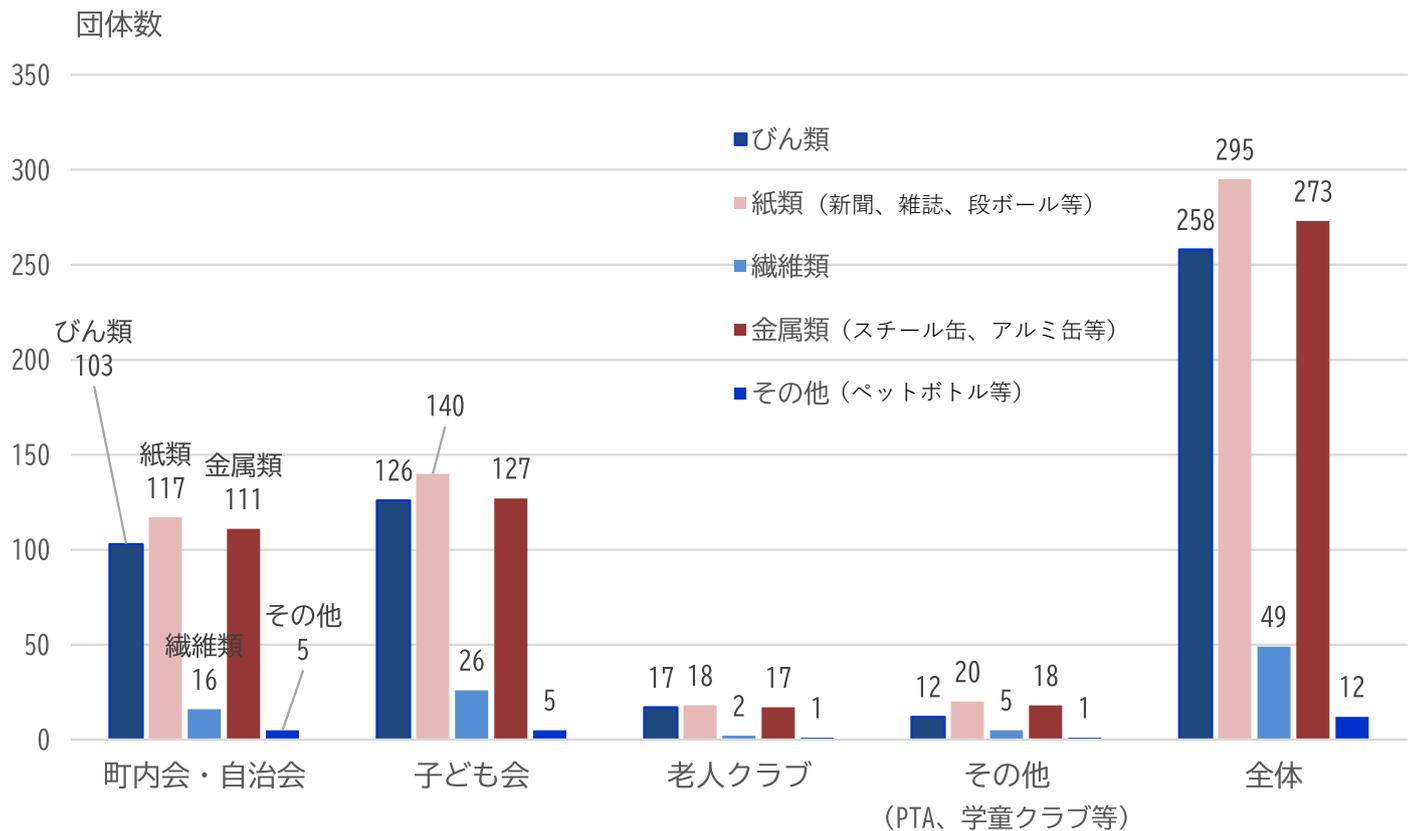
回答団体 303団体（回答率 73.0%）

	回答団体数	割合
町内会・自治会	121	39.9%
子ども会	143	47.2%
老人クラブ	19	6.3%
その他 (PTA、学童クラブ等)	20	6.6%
計	303	100%

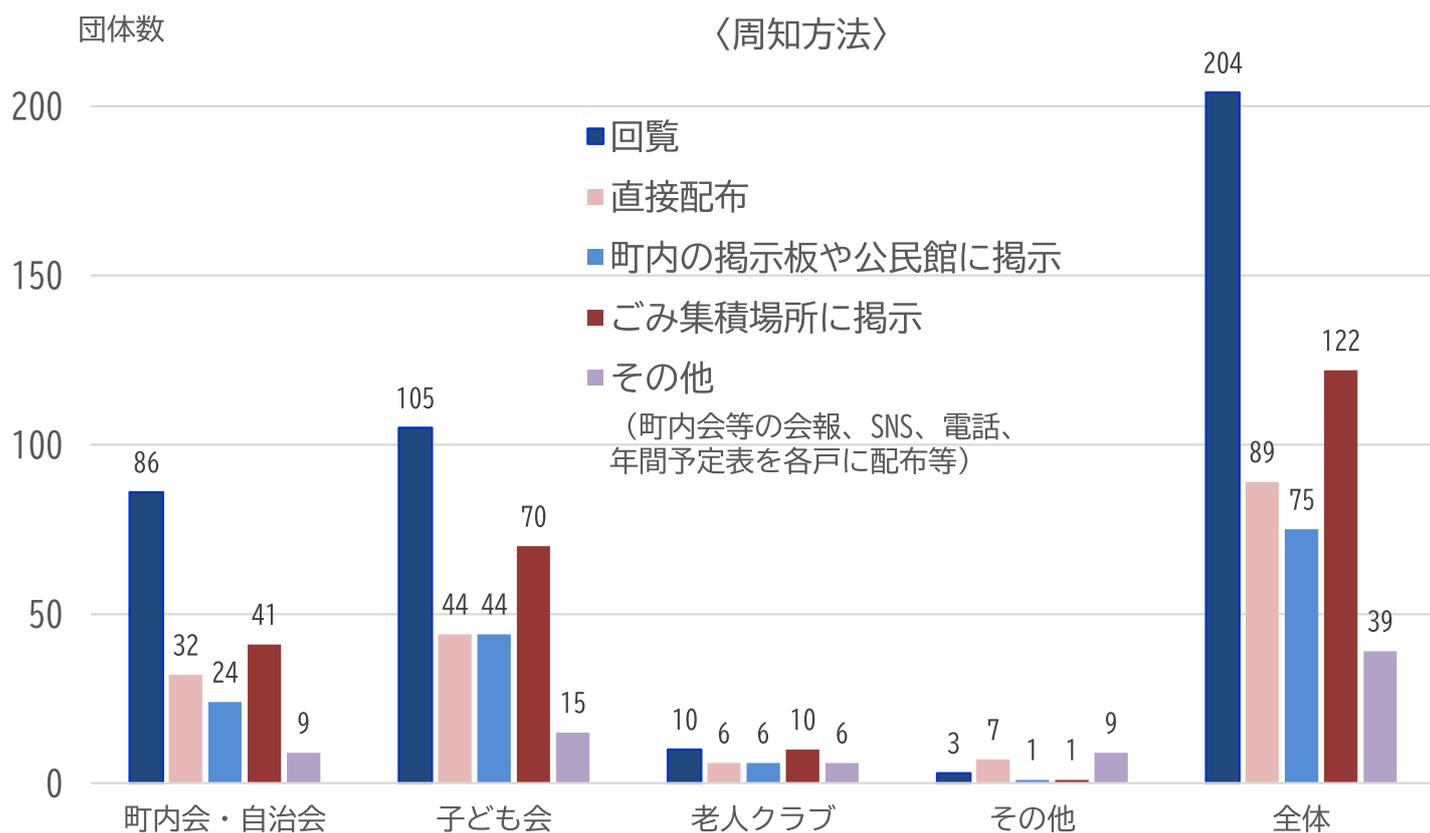
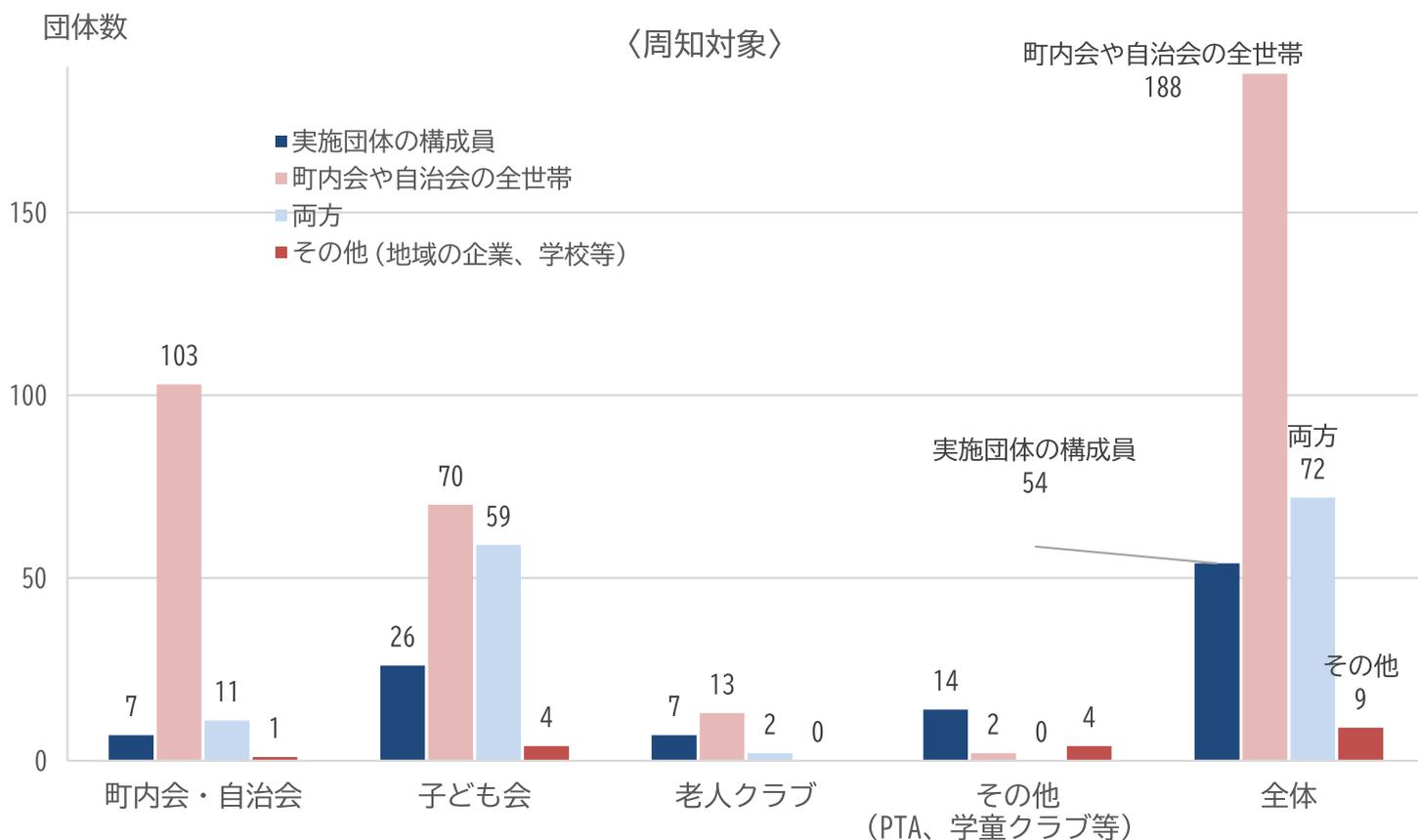


2 アンケート結果

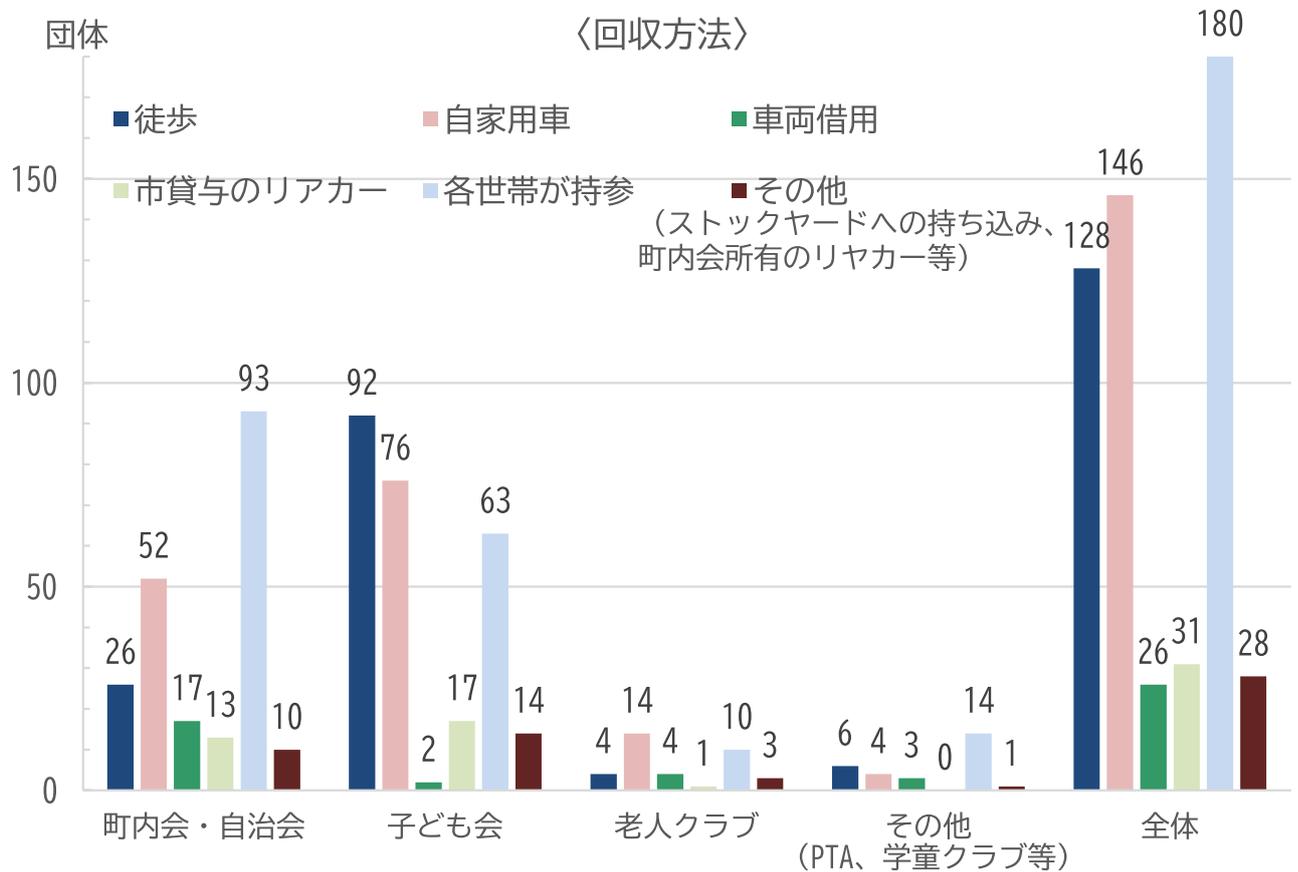
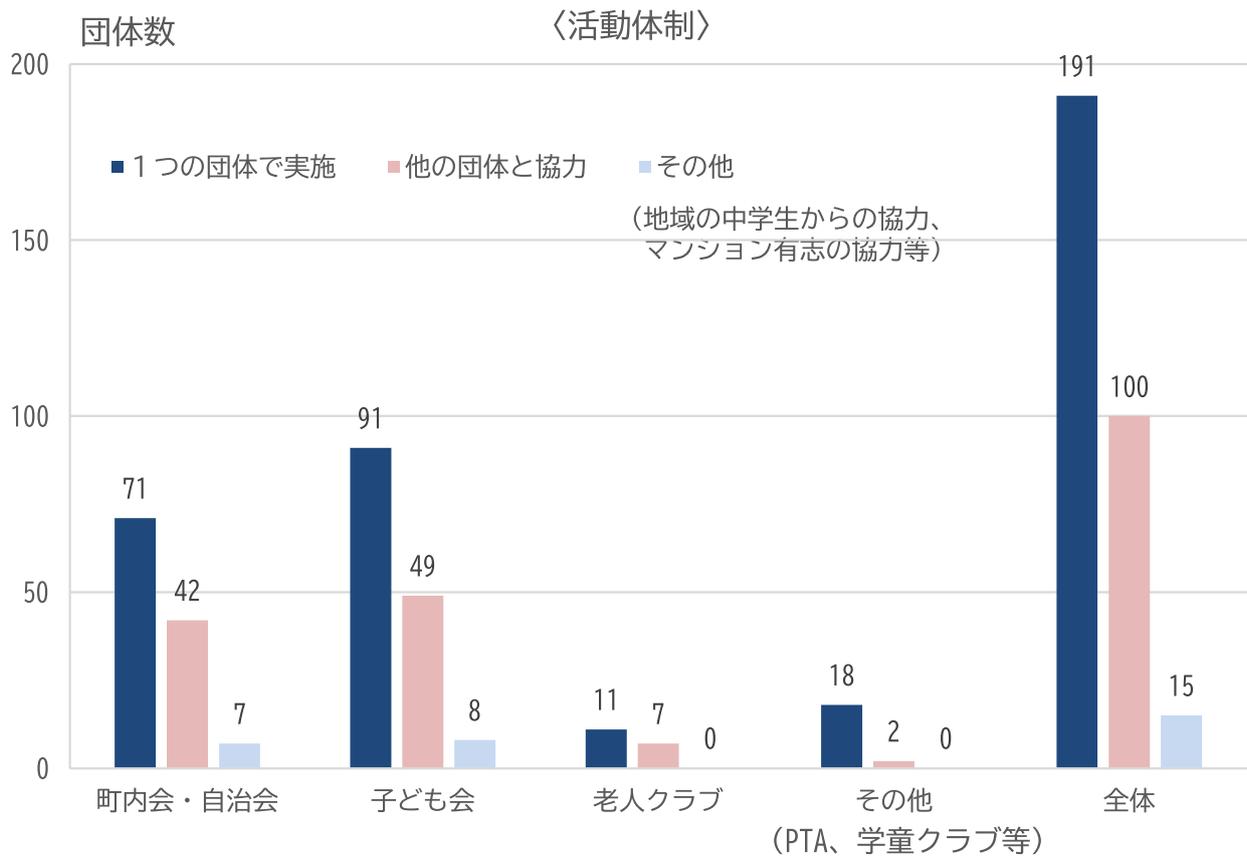
Q1 資源集団回収で回収している品目について、当てはまるもの全てに○をしてください。

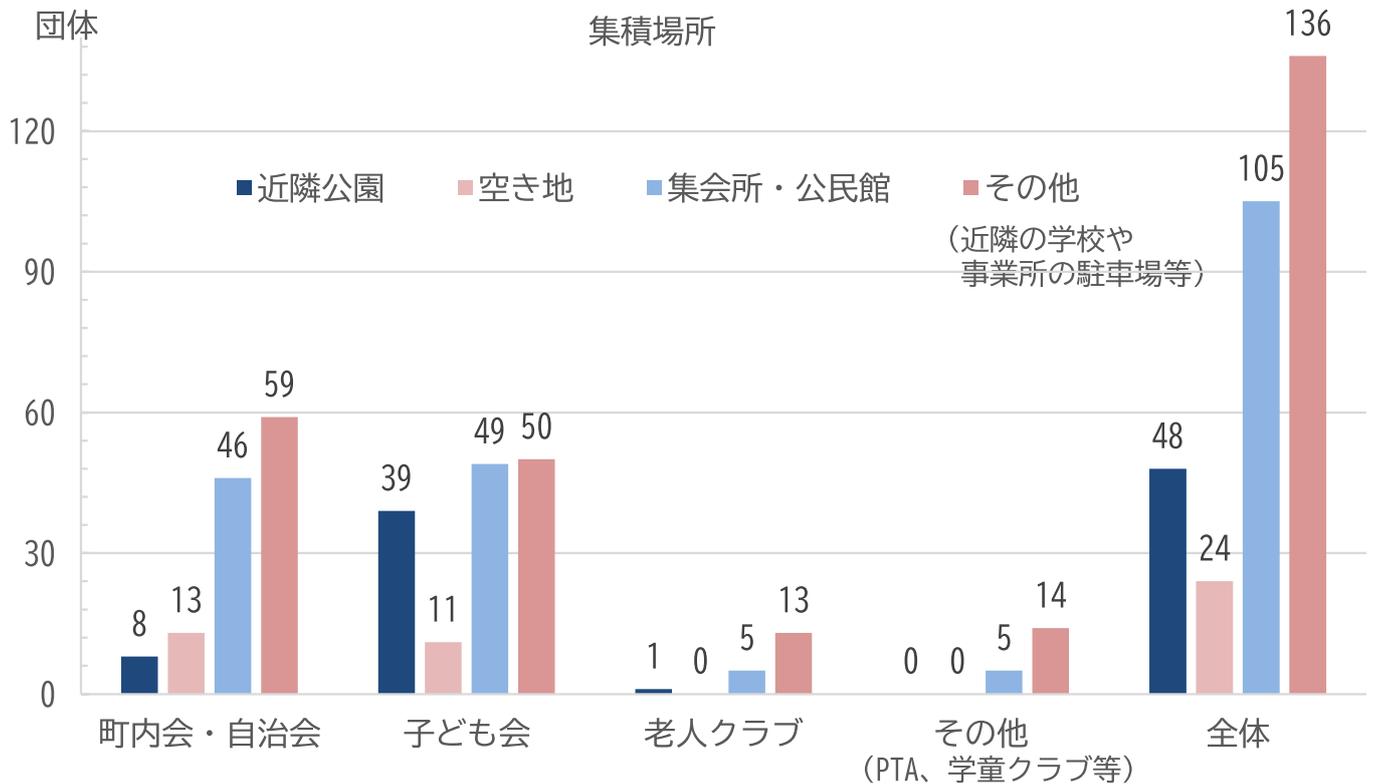


Q2 資源集団回収の実施に当たり、どのように地域へお知らせをしていますか。
お知らせの対象と方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。



Q3 資源集団回収の実施方法について、当てはまるもの全てに○をしてください。



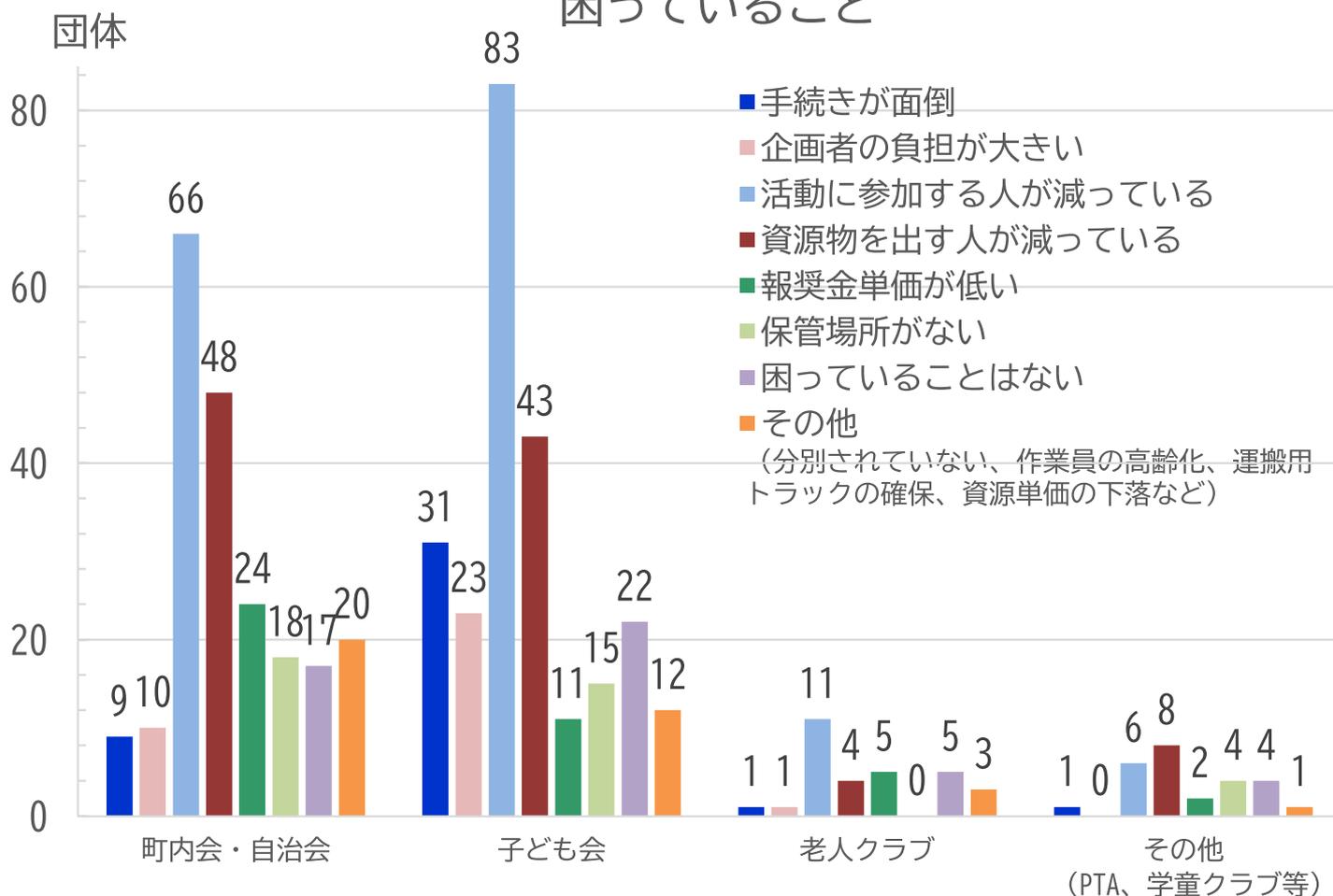


【活動の継続や回収量増加のために工夫していること】

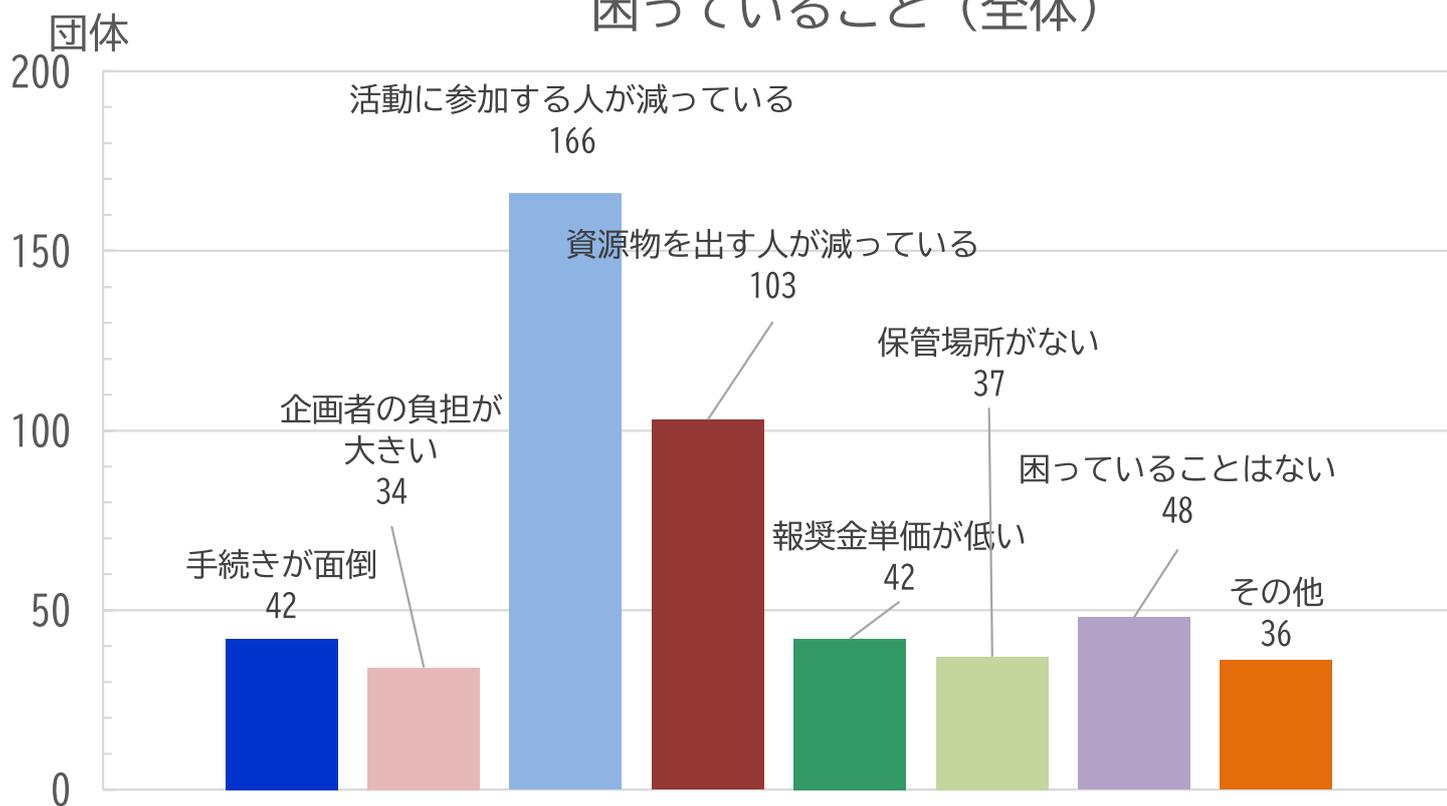
- ・町内会会報、ごみ集積場所へのポスター掲示等で周知
- ・回収時間を2回設定して実施
- ・ストックヤードを設置し、いつでも資源を持ち込めるようにしている
- ・ごみ集積所に出された資源を回収し、ストックヤードに運び込み整理している。
- ・資源回収の結果（量、売上金、報奨金額）を回覧している
- ・町内会の各会合時に話題とするなど、資源回収に関する協力を働きかけている
- ・少しでも回収量が増えるよう資源ごみ収集日の前日に行うようにしている。
- ・子ども達がポスターを作成し地域に掲示している
- ・各班持ち回りで積み込み作業を行っている。
- ・LINEで毎月呼びかけを行っている。
- ・具体的な目標量を設定し、モチベーションを高めている。
- ・参加者に生活雑貨(100円程度)を配布。その生活雑貨の中には紙紐を含めており、古紙や段ボールをまとめる意識向上につなげている。
- ・集団回収の年間スケジュールを各世帯に配布。
- ・何回かに分けて周知している。
- ・連休は避けるようスケジュールを立てている。
- ・子ども会の人数が減少し自治会に協力が要請されたため、子ども会を支援しての作業と位置づけ、売上高を按分して子ども会に配分している。

Q4 資源集団回収の実施について困っていることはありますか。当てはまるもの全てに○をしてください。

困っていること



困っていること (全体)



Q5 報償金交付の回数要件を「年3回以上実施」から「年1回以上実施」に変更したことで、活動にどのような影響がありますか。

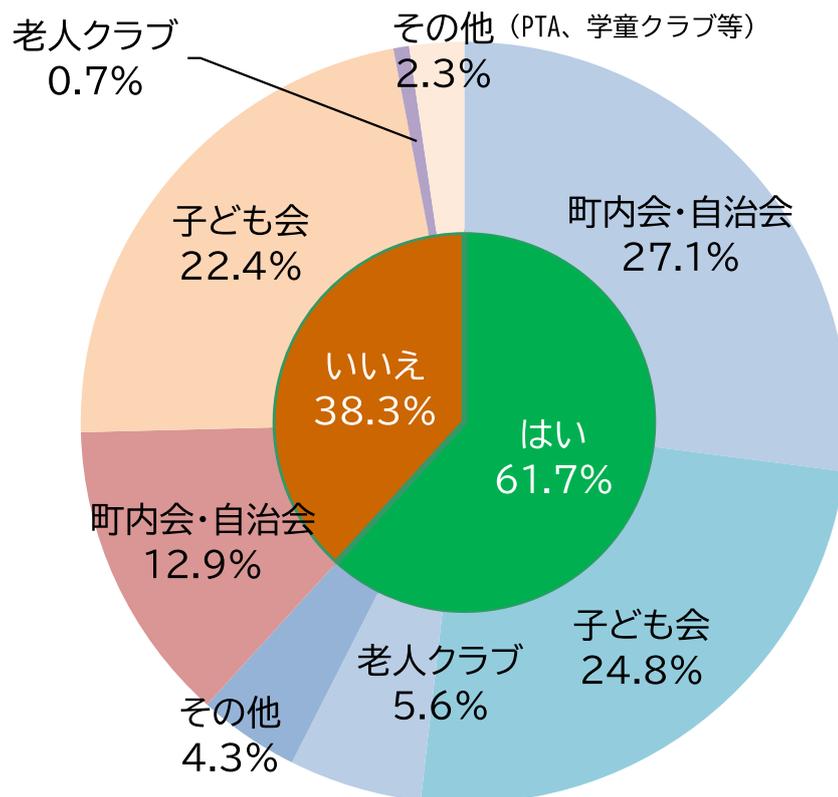
- ・世帯数の減少に伴い資源回収を辞めなければならないと思っていたが、交付要件の変更があったため、継続できそう。
- ・習い事や行事の都合で年3回の取り組みは負担だったが、年1回以上に変わったことで、集団回収の継続を提案しやすかった。
- ・当地域においては、適正な活動回数を年2回と考えていたため、無理なく実施できるようになった。
- ・災害、悪天候、感染症の流行等で計画どおり実施できなかった場合でも、無理にスケジュールを組み直す必要がなくなった。
- ・業者に何度も回収をお願いする必要がなく、まとまった量を少ない回数で回収してもらえる。効率的に回収できる。
- ・土日に実施するとスポーツ少年団等の活動と重なり、参加できない世帯も多かったが、年1回なら参加できると言ってくれる家庭が増えた。
- ・回数が減ったことで担当者の負担も減った。
- ・例年、年3回集団回収をしており、子供会全世帯で分担していたが、集団回収を1回にすれば参加しない世帯が増えると思う。
- ・集団回収の回数が減ることで、地域の方々とのつながりが希薄になる恐れがある。

Q6 市では、各団体の活動情報をホームページ上に掲載しております。ホームページへの情報掲載を希望しますか。希望する場合は、掲載したい項目全てに○をしてください。

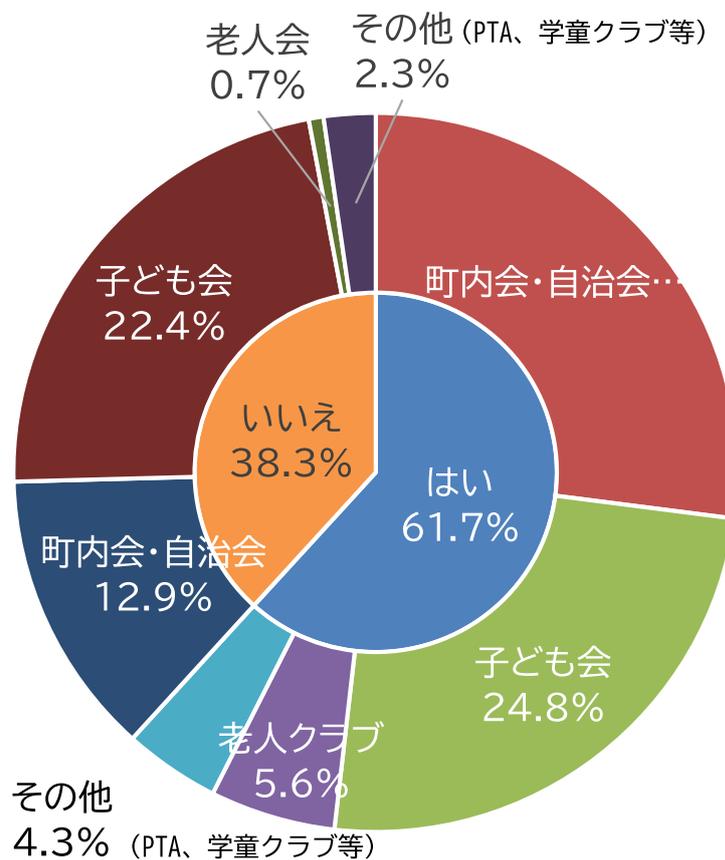
掲載希望項目	町内会 ・自治会	子ども会	老人クラブ	その他 (PTA、学童 クラブ等)	全体
団体名	6	16	0	3	25
活動日	5	14	0	0	19
回収品目	4	14	0	2	20
その他	1	0	0	0	1
希望しない	106	124	19	17	266

その他／回収できない品目のリスト、回収方法

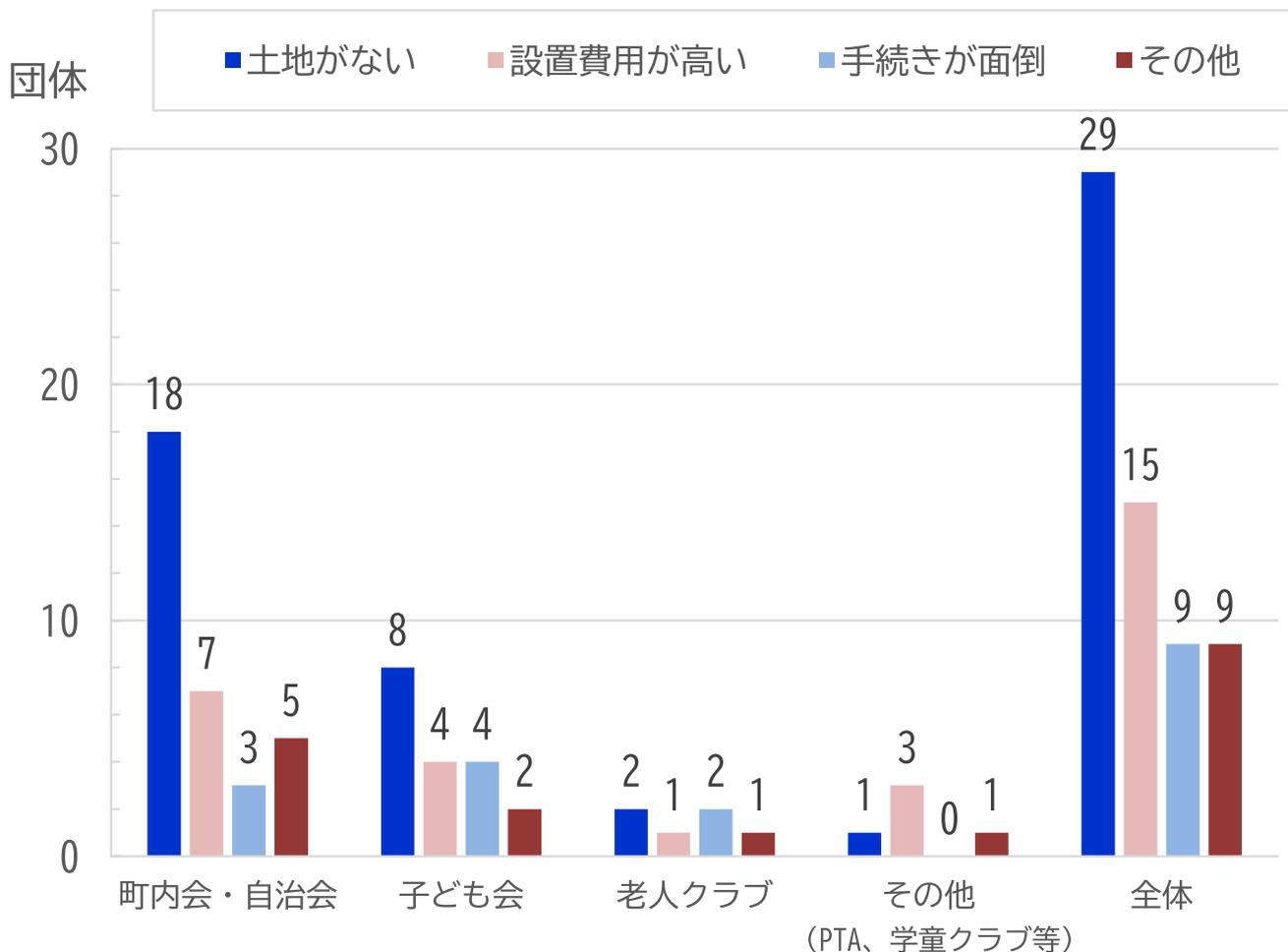
Q7 スtockヤード（資源一時保管場所）を設置していますか。



Q8 今後、Stockヤードを設置したいと考えますか。（未設置団体が回答）



Q9 Q8で「はい」と回答した団体にお聞きします。現在設置しない理由として当てはまるものすべてに○をしてください。



Q10 その他、御意見、御要望があれば記入ください。（主なものを抜粋）

- ・紙製容器包装の回収日が決まっているのであれば、ごみカレンダーに回収日を入れるのはどうか。現在、町内設置のBOXを見ると量は少なく、月1回の回収で間に合うと思われる。ごみ集積所に出せる様になればBOX不要となる。
- ・参加人員の減少に悩んでいる。先進的事例等あればHP等で教えていただきたい。
- ・令和6年9月末で借用していたストックヤードの建物を持ち主に返却してから、代替のストックヤードを設置できないでいる。
- ・子供会の活動費と考えて実施してきているが、資源単価の低下並びに資源回収量の減少に伴い、活動費の減少が続いていて予備費を取り崩している状況。子どもの数も年々減少しており、今後資源回収実施の手間と活動が見合ったものとなるか等、活動を見直す可能性もある。報奨金単価が上がるとありがたい。
- ・アルミ缶の報奨金を価値に合わせて見直しアップをして欲しい
- ・町内にあるスチール製ごみステーションは老朽化が進み、いつかは買い替えしたいと思っている。市の購入補助は最大10万円とあるが、増額を要望したい。

- ・ストックヤード設置に伴い土地を借りており、持ち主へのお礼として資源回収の報奨金からお金を出している。この分について、市や公民館から補助していただければありがたい。
- ・売払い代金の統一化はできないか。
- ・ストックヤードの老朽化による建て直しにも補助金が出ることを明記してほしい。
- ・スーパーなどにリサイクルBOXが設置されているので、新たにストックヤードを作らなくてもいいと思う。